

団体の紹介

NPO法人福祉サポートセンターさわやか愛知の会員構成は協力会員（サービス提供）・利用会員（サービス利用）・賛助会員（活動の支援）が相互扶助をベースに活動を行っています。

運営方針は設立当初より団体の自立を目標に掲げ、助成金に頼らず年会費・寄付金・自主事業で運営して、現在では年会費・自主事業・公的事業（介護保険・障がい福祉サービス・病児病後児保育等）が要になっています。

協力会員は常勤・非常勤・登録ヘルパー（余暇時間の活用支援）・無償ボランティアとして会員登録し高齢者・障がい者・困難をかかえる家庭への支援活動を行っています。



この団体が生まれた理由



平成6年に理事長、川上が自分の介護体験から福祉に目を向け「地域が家族になり困っている人の手助けができればと」「たすけあいの会」を設立しました。

現在は、サービスの提供者、利用者のシステムも整い、『24時間・365日』のサービスを提供できる組織体制まで成長し活動しています。

今までの活動内容と今後の課題

下記のようなサービスを行っています。

【たすけあいの会（有償ボランティア）】

在宅サービス・宅老所（家族の家）・子育て支援（病児病後児保育）・ナースサービス・緊急ナイトサービス・配食サービス・ホームメンテナンス・北山老人憩の家（指定管理者制度）など

【介護保険事業】

訪問介護・居宅介護支援・通所介護

【障がい者自立支援事業】

障がい福祉サービス（身体、知的、精神）児童を含む

【養成教育（資格取得講座）】

訪問介護員2級 ガイドヘルパー 介護福祉士受験対策 ケアマネ受験対策 福祉用具専門相談員など

【仲間づくり】

家族のための福祉講座 スキルアップ講座 キッズクラブ パソコン教室 さわやかサロン チャイルドコンサート（地域の子供たちによるボランティア）

現在では、サービス提供会員は自分の空いている時間を提供し、勤務ローテーションを組むことが出来るので、時間を上手く活用することができます。また、さわやか愛知では年齢制限を行っておりませんので、定年を迎えた方がご自分の出来る仕事を選択できます。現在では、地域一体型のサービスを提供できる体制が整い、その結果『24時間365日の支援体制』が可能となりました。

10年経って、支援体制が整ってまいりましたが、障がい者や高齢者介護は、まだまだ助け合いや介護保険などのサービスの認知度が低く、利用したくても利用できない人がいます。気軽に利用できる「サポート体制が整う事」がこれからの課題です。



県へのメッセージ



国の保険制度に関してですが、制度が頻繁に変更になることに対し、利用者の方々が制度を理解されるのに混乱されることがあります。

今まで可能であったサービスが不可になってしまったりする事は、利用者の方々に対して使い難いサービスとなります。利用する側の立場も考え、提示して頂けたらと感じています。

組織形態	NPO 法人	
事業者名	NPO 法人 福祉サポートセンター さわやか愛知	
所在地	〒474-0074 愛知県大府市共栄町二丁目 420-1	
電話	0562-47-2893	
FAX	0562-45-4787	
HP アドレス	http://www.sawayaka-aichi.com/	
メールアドレス	sawayaka-aichi@jasmine.ocn.ne.jp	
代表者	理事長 川上 里美	
参加者	<p>中心年代 30～60 代</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>女性 80%</p> <p>男性 20%</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ボランティア 84%</p> <p>非常勤 6%</p> <p>常勤 10%</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>■ 常勤 ■ 非常勤 □ ボランティア(内 無償ヘルパー登録者20名)</p> <p>■ 男性 ■ 女性</p> </div>	

(最終校正日時 2010/12/10)